

ようこそ、東北管区警察学校のホームページへ



所在地：〒985-0834 宮城県多賀城市丸山1丁目1番1号
電 話：022-366-2121

学校長からの挨拶

東北管区警察学校は、主として東北管内各県警察の警察職員を対象とした昇任時教育、専門的教育等を実施する幹部教育機関です。

幹部教育に当たっては、校訓である「自学自律」、「質実剛健」、「良識敬愛」のほか、次の教育理念の下に教育訓練に当たっています。

- 「公共の安全と秩序の維持」という警察の責務を十全に果たすため、国家、国民のために全力で奉仕する「高い志」を涵養し、常に国民の立場に立って物事を考え、国民の利益にかなう警察行政を遂行していく幹部警察職員を育成します。
- 社会情勢の変化が治安に及ぼす影響を鋭く洞察し、「熱意、誠意、創意」を持ってあらゆる施策を講じて治安維持に邁進する、真に国民の期待と信頼に応える「国民のための警察」を体現する幹部警察職員を育成します。

本校を卒業した幹部警察職員は、本校で学んだことを基礎として自己研鑽を継続し、東北管内各県の治安維持のためリーダーシップを発揮しています。

◆ 沿 革

昭和23年7月、仙台市山田旗立に「仙台管区警察学校高等部」として開校して以来、名取郡玉浦村、仙台市榴ヶ岡の地を経て昭和50年3月、現在地に移転しました。

この間の昭和29年7月には現行警察法の施行に伴い、「東北管区警察学校」と改称し、現在に至っています。

◆ 業 務

警察官が警部補・巡査部長、一般職員が係長・主任に昇任する際の教養（任用科）等をはじめ、全国及び管区規模による専門分野の教養を行っているほか、管区機動隊の訓練も行っています。

教育・指導に当たっては、管区警察局及び警察本部の上級幹部による警察幹部職員としての心構えを説く訓育や東北6県の各県警察から選抜された生活安全、地域、刑事、交通、警備等の各分野に精通した警察官の教授・教官による法学・実務の授業、体力練成のための柔道・剣道等の授業のほか、司法関係者など関連する分野の専門家を講師に招いた特別授業を行っています。

◆ 校 訓

自学自律

自己研鑽に努めるとともに自発性をもって規律を実践すること。

質実剛健

飾り気がなく心身ともに強くたくましいこと。

良識敬愛

優れた見識をもち尊敬と親愛の心を持つこと。

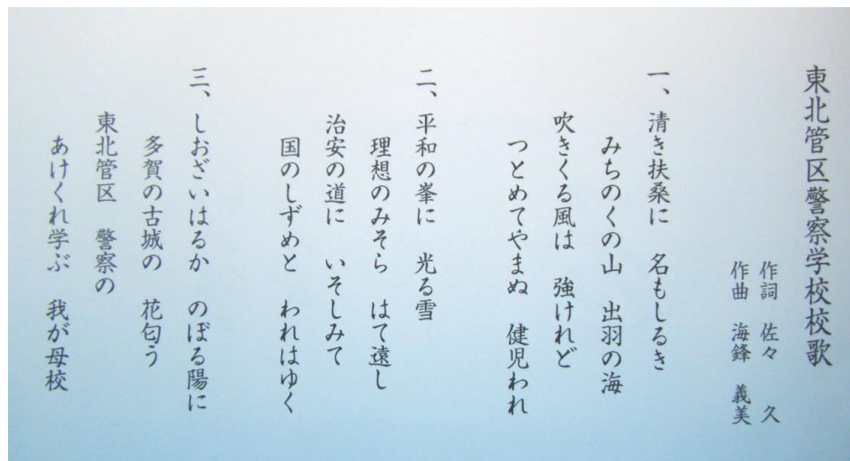


◆ 校章・校旗

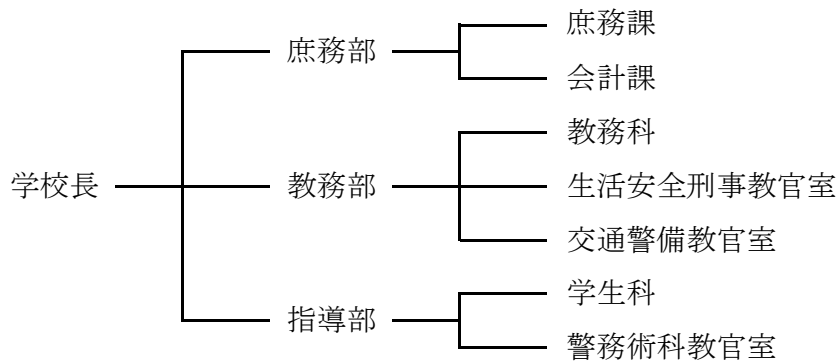


当校の校章は中央の警察のシンボルを東北6県の連帯と協調を表す深緑色の半円で囲むものとなっています。

◆ 校 歌



◆ 組 織



◆ 教養課程

課 程	期 間	内 容
警部補任用科	8週	警部補に昇任し、又は昇任が予定されている警察官等にその職務の遂行に必要な知識及び技能を修得させるための課程
巡査部長任用科	6週	巡査部長に昇任し、又は昇任が予定されている警察官等にその職務の遂行に必要な知識及び技能を修得させるための課程
係長任用科	2週	係長その他の警部補相当職に昇任し、又は昇任が予定されている一般職員にその職務の遂行に必要な知識及び技能を修得させるための課程

主任任用科	2週	主任その他の巡査部長相当職に昇任し、又は昇任が予定されている一般職員にその職務の遂行に必要な知識及び技能を修得させるための課程
専科教養	必要とする期間	警部補以下の階級にある警察官等及び警部補相当職以下の職にある一般職員に特定の分野に関する高度の専門的な知識及び技能を修得させるための課程
東北管区機動隊訓練	必要とする期間	東北管区機動隊員に対し、基礎訓練を反復実施するとともに治安情勢に応じた訓練を実施

◆ 管区警察学校の位置づけ

警察職員（警察官、一般職員）に対する採用時及び昇任時の教養は、主に階級等に応じて教育機関を分けて実施されており、管区警察学校の位置づけは以下のとおりとなっています。

教育機関	主とする対象階級等
警察大学校	警部 警部相当職の一般職員
管区警察学校 (東北、関東、中部、 近畿、中国、四国、 九州)	警部補・巡査部長 警部補・巡査部長相当職の一般職員
都道府県警察学校	採用時の巡査 採用時の巡査相当職の一般職員

◆ 校内案内

ここでは、当校の活動の様子や施設を紹介します。



視聴覚教材を使用した分かりやすい授業とより実戦的な手法を理解するためゼミ方式の授業を取り入れています。



柔道・剣道を通して、体力・気力の充実を図っています。



夜間の交通取締時における危険防止対策を習得するための訓練など、実際の様々な状況に応じた訓練を行っています。



各種事件想定に基づいたロールプレイング方式の現場対応措置訓練を行い、現場執行力の強化を図っています。



総合術科訓練では、犯人制圧や受傷事故防止のための実戦的な訓練を行っています。



東北管区内における警備実施の中核部隊となる管区機動隊員が当校において警備訓練を実施しています。



射撃場の移動標的は、射撃距離が自由に設定でき、射撃後の的の確認も射撃位置で可能となっています。



入校生の自主的な地域貢献の一環として、近隣住宅地でのゴミ拾いを通じた社会貢献活動を実施しています。



入校中に行われる体育大会では駅伝競技を実施し、警察官として必要な走力、持久力、敏捷性を養成しています。



教職員自ら東日本大震災における警察官の活動状況のDVD資料を視聴し、災害時の教訓を風化させることなく、学生への教養、指導に活かしています。



平成24年10月に全国の管区警察学校で初めて新築整備された女性専用寮で、居住空間はプライバシーを配慮した個室となっています。



校内には、四季おりおりの花が咲きほこり、入校生の心を和ませています。

(写真は桜、藤)

春には桜・つつじ、夏は藤、秋は萩、冬は山茶花が季節の彩りを添えています。



社会見学の一環で訪問した近隣の小学生に対して、校内の授業や活動の内容を映像により説明し、地域社会との交流を図っています。



東日本大震災の被害を受けた当校に対して北海道警察学校の職員、家族の方から心をこめて折り上げた千羽鶴が贈られ、その励ましのお心遣いを教職員・入校生一同が共有できるよう、正面玄関に飾っています。



東日本大震災において亡くなられた方々及び生命を賭して職に殉じた警察職員を追悼するため祈念植樹（桜）を実施し、将来にわたってこの災害と警察の使命を思い起こすこととしています。

◆ 当校へのアクセス



※ 徒 歩：J R仙石線多賀城駅から約20分

バ ス：多賀城駅から約5分、「汐見台中央」行き乗車、「警察学校前」下車

自動車：仙台東部道路「仙台港北IC」から約8分